

2010年度冬学期 代数と幾何 演習 古田幹雄

2010年10月6日版

- 問題出典： 斎藤毅 線形代数の世界 東京大学出版会
- 上の出典の中にある問題を黒板の前での発表形式で解きます。また、それに類した問題をレポートして提出してもらいます。

- レポート

毎週演習の日までに

<http://www.ms.u-tokyo.ac.jp/~furuta/>

におきます。(初回は例外)

それを次回の演習のときまでに A4 版の用紙に回答し、次回の演習のときに提出するかあるいはそのときまでに、数理棟 409 号室のドアの封筒の中にレポートを提出してください。

その次の週の演習の時間に返却します。その時にとりにこられない方は、数理棟 409 号室のドアの封筒の中に入れておくのでそれから一週間のうちに必ず自分のレポートを回収してください。返却あるいは回収をもって、答案の提出が完了したものとみなします。そしてこの答案の提出の完了をもって「演習出席」に以って代えます。

- 発表

一人二回以上発表してください。発表時間は 10 分を目安とします。

一回分の発表については、問題をわりふります。

もう一回(以上)の発表については、自分で選んだ問題を行ってください。

いずれの場合も、もう一人の協力者を依頼し、二人で時間配分して発表してもかまいません。

その場合、二人の各々が一回発表したものと数えます。